

宮崎テクノロジーリサーチパーク
交流研修センター

個別施設計画

工業政策課
令和2年5月

宮崎テクノリサーチパーク交流研修センター 個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
(1)	対象施設の概要	1
(2)	対象施設の経緯	1
(3)	計画期間	1
(4)	位置図	2
(5)	施設写真	3
第3章	個別施設の状態等	
(1)	対策の優先順位の考え方	5
(2)	個別施設の状態	5
(3)	施設の劣化状況写真	6
第4章	対策の内容等	
(1)	対策の考え方	7
(2)	対策の内容等	7

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	宮崎テクノリサーチパーク交流研修センター		
所在地	宮崎市佐土原町東上那珂 16079-69		
竣工年度	平成13年度	所管課	工業政策課
敷地面積 (㎡)	2195.11	延床面積 (㎡)	359.72
主構造	S・鉄骨	階数	1階

(2) 対象施設の経緯

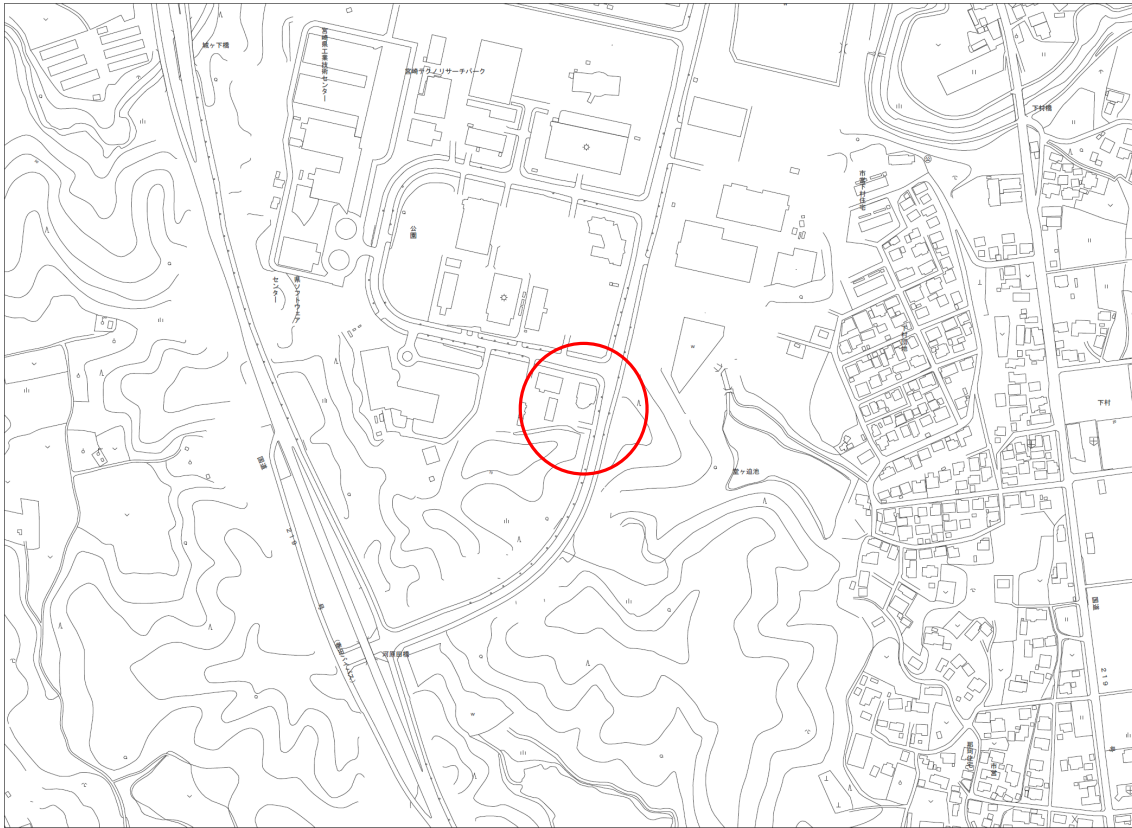
年度	建物	構造	床面積
平成13年度	交流研修センター	S・鉄骨	359.72㎡

- ・宮崎テクノリサーチパーク交流研修センターは、平成13年に竣工しました。
- ・当該施設の施設運営形態は直営で行っています。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2020年度（令和2年度）から2027年度（令和9年度）までの8年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真



小研修室



大研修室



第3章 個別施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設の方針として、鉄骨造の建物であることから目標耐用年数 80 年（日本建築学会）を目標とし、施設の長寿命化及び計画的な修繕によりライフサイクルコストの縮減を図ります。当該施設は、現時点で大きな不具合を見られず、小規模な修繕を適宜実施しているところですが、今後は定期的な点検等を通して施設状況を把握し、利用者の安全を確保するために直接的な人的被害につながる箇所について優先的に改修します。また、施設運営に影響を及ぼす設備（空調・電気・機械）についても計画的に予防保全改修を実施します。

【長寿命化方針】 目標耐用年数 80 年

改修時期として、築年数 20 年・40 年・60 年経過を目処に現地施設状況を確認の上、大規模改修や長寿命化改修を検討します。

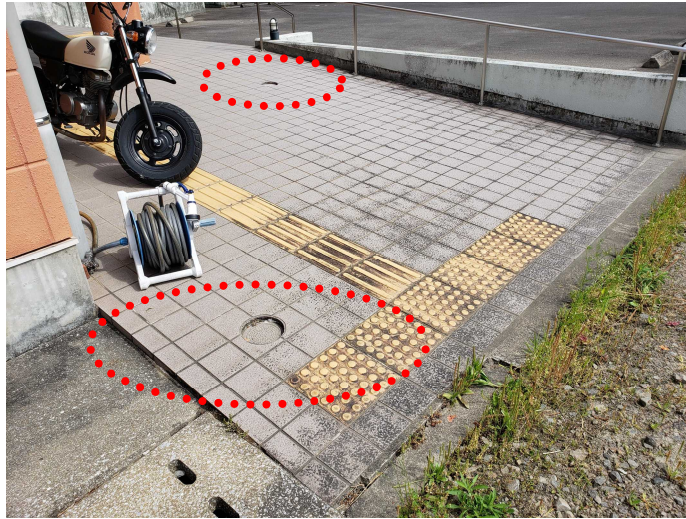
【施設建設費】

産業再配置促進施設整備補助金 活用

(2) 個別施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検(日常点検)の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等	建物まわりの外溝などで、一部地盤沈下が見られる。
	通路	敷地内の通路の確保の状況	スロープについて、一部地盤沈下が見られる。
その他	浄化槽の状況	浄化槽の劣化及び損傷の状況	浄化槽について、一部配管等について劣化が見られる。

(3) 施設の劣化状況写真



地盤沈下の形跡



地盤沈下の形跡



浄化槽の内部配管等の劣化

第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

当該施設は、築 20 年経過し、施設の一部が老朽化が進んでいるため、平成 30 年度に屋上の防水改修工事を実施しており、それ以降大きな損傷や利用者への安全確保・運営に支障をきたす状況は見られません。計画期間内においては、建物外部・内部及び当該施設設備に関して予防保全改修を実施するものとし、施設状況を把握の上、計画期間内の工事費用の平準化を図ります。また、現在、スロープ部の陥没や浄化槽の不具合が見られる状況もあり軽微な老朽化部分も含め適切に維持修繕をします。

なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくこととなります。

(2) 対策の内容等

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 年度 (2024 年度)	令和 7 年度 (2025 年度)	令和 8 年度 (2026 年度)	令和 9 年度 (2027 年度)
宮崎テクノロジーパーク交流研修センター	維持管理修繕 ※特に地盤沈下が原因の段差解消、浄化槽修繕							
	建物の外部・内部の改修 ※必要に応じて							
	電気設備改修 ※必要に応じて							
	空調・給排水設備改修 ※必要に応じて							
維持管理修繕(千円)	279	279	279	279	279	279	279	279
予防保全改修(千円)	0	0	0	0	5,002	4,879	4,015	0
合計(千円)	279	279	279	279	5,281	5,158	4,294	279

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。

※定期点検については令和 3、6、9 年度に実施予定。